

No.200 P=1/2 顔晴れ・がんばれ *創刊；H21年(09)6月創刊 *1回/月 連続発行中

*1回/月×16.6年間連続発行 やっと200号	化高 率齢	鞍手町；40.07 弥生区；31.80 福岡県；28.13	発行者；若生会 編集者；西山堅 写真；西山堅
*顔晴れを永年読んで頂き有難うございます			
*顔晴れ、弥生区内全戸回覧と県老連H/Pに			

高齢者相互支援で終の棲み処にしたい街づくり *健康づくりと認知症予防と一日一笑

11/10；317回定例サロン *和気あいあい ペタンクで康づくりやっています
仲間と、会う・話す・運動で健康づくり→認知症予防



11/22 *318回夢塾サロン *南蔵院/住職の講和で こころ豊かに

ご住職の講和を久し振りにDVDで鑑賞。実は、このDVD、筆者が東北旅行中に偶然観て、感動して4巻購入。お坊さんのご講話、なんか説得力があり感動。無料でDVDで貸します。



市川悦子さん 塗り絵展



日お友達さんと

11/12・第20回町長杯争奪ペタンク大会 “若生会大活躍・・今回も上位独占”

*優勝 若生会C・2位 若生会B・3位/中山本村14点 *勝因はチームワークの良さか



年今
も年昨
優も年
優勝優
勝だ一
優勝、
来

町長 開会のご挨拶 ↑優勝 / 久保田・西山・久保 組 18得点 ↑2位/関口・中西・山下 組17得点

*11/6町老連主催料理教室 *男性諸氏へ・料理の勉強をして、嫁さん孝行をしましょう



男性の参加期待



高齢者の食事は、主食・主菜・副菜を揃えて低栄養を防ぎ、噛みやすい様に柔らかくトロミをつけ、細かく切ったりします。食事の楽しさを促す工夫も大切

スポーツ大会（敬称略） & 掲示板

*11/17 若生会役員会

*12/8 顔晴れ200号記念行事企画会議

*R8・3・12ふれあい教室/音楽サロン

*Aさん、剪定中脚立から転倒/無傷！！

*ヒートショックにご注意！

「入浴中の不慮の事故」など含みますが、約19,000人。*温かい部屋から→冷えた脱衣場→熱い風呂に入ると心臓が止まるよ！

GG月例会 / 11月度 MVP 久保福代さん

ネ	① 久保福代	43.7
ツ	② 池田優美子	44.4
	③ 古賀初音	44.6
グ	① 古賀正博	37.9
ロ	② 関口キミ	39.3
ス	③ 日高道男	39.4
H	12回/茂永・日高	
O	11回/中西・久保田	



「顔晴れ」200号発行にあたり投稿がありました・・「投稿に感謝します」

200号に寄せる 宮崎 豊一

H21年（2009）6月創刊の「顔晴れ」、毎月休刊なしで16年半、連続発行していることになります。



取材→写真→編集→印刷所送り→配布まで一人作業だから、そのご苦労に感謝します。

老人会の活動内容として、サロン、スポーツ社会奉仕、イベント、高齢者の身を護る情報等、写真を多用し、文字を減らす編集方法は高齢者にとってとは読み易いと思います。ひと口に、16年と言うけど、この歳月に費やされたエネルギーは凄いと思う。16年半、連続発行、お疲れ様と御礼申し上げます。

祝200号 市川 悅子

200号お目出とうございます。
銭太鼓を15年間続けています。



介護施設慰問などボランティア活動をしていますが、その度に、顔晴に載せて頂きました。印象に残っている事は、宮若市公演で、知人に逢って、記事になったことなど、思い出がいっぱいあります。顔晴れに、写真がいっぱい残っているのが嬉しいです。

感謝状 渡部 弘子

200号おめでとうございます。
平成21年6月創刊から休刊なしと聞いてびっくり。16年半もの長きに亘る発行に“ありがとう” “お疲れさま”と申し上げます。広報発行を提案する人はいても、受け取る人は居なかつたので、止む無く書き始めたと聞いた事があります。一口に16年半と言っても、情報集め・撮影・編集・印刷等々大変だったと思います。



広報「顔晴れ」は、私達の楽しみです。自分の写真が載ることも楽しみです。16年半という長きにわたる発行に“ありがとう”と“おつかれさま”を申し上げ、200号は一つの区切。201号からも続けて下さい。

顔晴れに感謝 山下 住人

16年6か月で200号達成。
大変だったと思います。



スポーツや発表会で活躍する

会員の雄姿や成績。公園で、毎日の清掃やグラウンドゴルフ練習、美化運動で「花の植え付け」等々若生会の活動記録がきめ細かに記録されている。若生会ここにありという活動の歴史です。

また、編集者が写真が趣味という事も有り写真を多く使っていること。我々高齢者にとって非常にありがたい。
200号発刊にあたり、お礼を言いたい。

200号おめでとう 古賀

若生会入会10年目。顔晴れの発行が楽しみです。写真や挿絵が巧く読み易いと思います。



私も、現役時代、広報を担当。方々を取材に飛び回った事が有ります。九州一円でしたが、泊もあり、編集者の苦労が分かります。記事集めも大変です。顔晴れを読んだよと声かけられると嬉しい。

感想文ありがとうございます

平成21年、若生会広報紙「顔晴れ・がんばれ」を書き始めてから16年半経つ。



68歳で定年、即老人会に引きずり込まれた。趣味の写真とパソコンの技術を活かし「顔晴れ」を創刊。以来、16年半も書いていることに本人もビックリ。

文才の無い小生が書いた広報を、16年半も読んで頂き有難うございます。

84歳を超え、視力・認知力も劣り、この辺りが限界かと思うこと度々。

PCが壊れるか、命が尽きるか、認知症に罹るか、この三つの内一つでも起これば絶筆。・・後継者探ししています・・

西山 堅/社会福祉発展への貢献が認められ「県知事表彰受賞」（鞍手町広報12月号にも掲載）

10月28日、福岡県高齢者福祉功労者知事表彰を受賞。高齢者福祉の増進を続け、地域社会に寄与。若生会の会長として、サロンを

立上げ、同年「顔晴れ」発行。認知症力フェ立ち上げに携わる。現在、町老連会長。民・児協委員4期歴任等々。